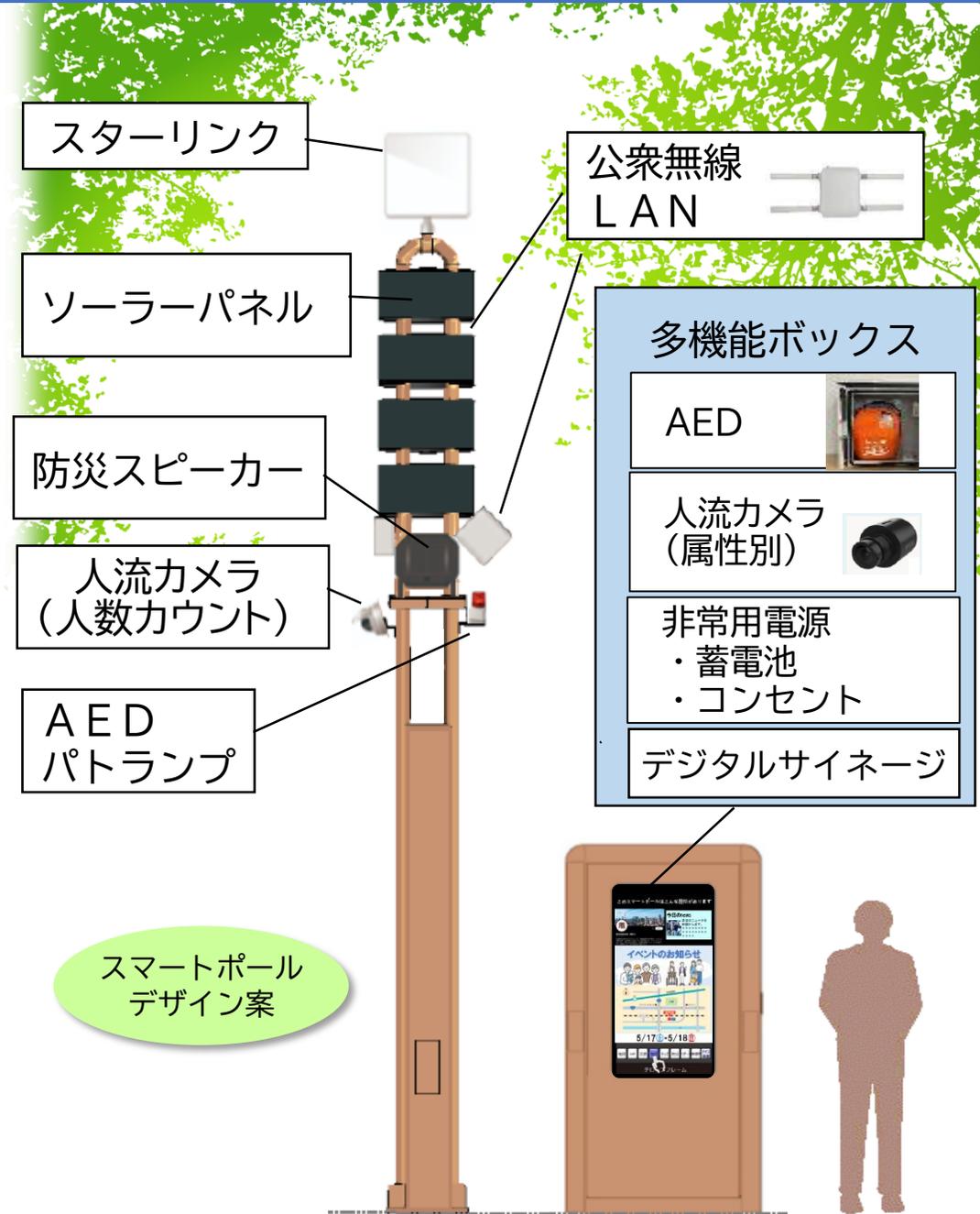


港区立公園・児童遊園への公衆無線LANの 拡充とスマートポールの設置について

はじめに

- ◆ 港区では、これまでも区民・来街者への通信環境の提供や防災の観点から、無料で利用可能な公衆無線LANの整備を進めてきました。
- ◆ 子どもから高齢者、通勤や観光による来街者の方まで幅広く利用されており、災害時における避難場所等としても活用を見込んでいる区立公園・児童遊園にも整備を拡大していきます。
- ◆ 区立公園等へは、公衆無線LANの整備に加え、人流カメラやデジタルサイネージ等の様々な機能も合わせて搭載できる「スマートポール」として設置を予定しています。



スマートポールの機能

カテゴリ

機能

得られる効果・成果

繋がる



公衆無線LAN

- 無料で利用できるフリーWi-Fi
- 利用範囲は半径50m~100m(想定)
- 災害時は利用登録無く通信可能



ソーラーパネル

- 太陽光から発電し、スマートポールに電気の供給を補う

伝わる



デジタルサイネージ

- タッチパネル式
- 公園ごとにコンテンツを配信
- 緊急、災害情報も配信



防災スピーカー

- 防災用のスピーカーとして、緊急時や災害時に公園区域内にアナウンス

見える



人流カメラ

- ポールカメラ：公園出入口付近の人流を計測
- サイネージカメラ：視聴者の年代、性別等の属性を計測



AED

- 多機能ボックス内にAEDを収容
- 屋外でいつでも利用可能



非常用電源

- 災害時等に電気供給が断たれた場合、蓄電池によりスマートポールの機能を一部に絞って維持する
- 災害時等はコンセント利用可能

助ける

安定したネットワーク環境の提供（スターリンク搭載）

災害時等における電気の供給

行政情報、町会・自治会などの地域情報、災害情報の発信

緊急時、災害時等のアナウンス

災害やイベント時における公園の混雑状況の把握

わかりやすい場所への設置

災害時の機能維持、電源供給

○通信インフラの強靭化
衛星通信も活用し、大規模災害時にも安定的な通信を確保



○安全・安心な公園利用
熱中症情報等の発信やAEDによる迅速な対応・安定的な電力供給



○情報発信力の強化
地域のイベント等の情報発信、地震等の災害・避難情報をリアルタイム配信



○人流データの分析・活用
利用者の属性情報や通行量データを取得・分析

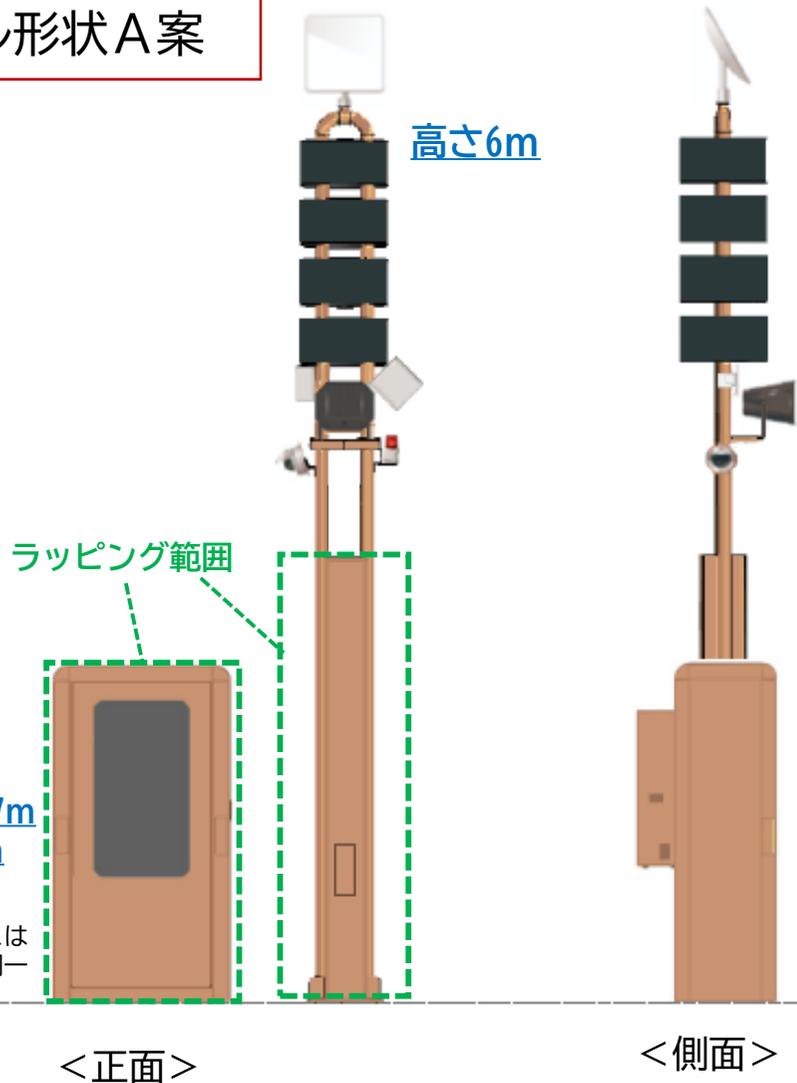


スマートポールのデザイン（案）

- ◆ 公園や児童遊園は、利用者・景観に配慮され、機能的に整備されています。
- ◆ 公園の現在の形状や樹木、利用者への影響ができるだけ少なく、メンテナンス等将来的な維持管理を考慮したデザインとなるよう検討しています。

- ◆ 躯体は景観に配慮した公園の樹木等に親和性のある色彩とし、ラッピング（木目調デザイン等）は各公園に適したものを予定しています。
- ◆ アンケート結果や地域の状況に応じてポールの形状・躯体の色・ラッピングを決定します。

ポール形状A案



ポール形状B案

